

アーティストックス通信



「50キロウォーキング」奮闘記 完歩・・・ならず!

50キロウォーキング大会に参加してきました。結果は、見事完歩!ならず(泣)でした。でも、やはり仲間(社員)と一緒に歩くのはいいですね!とても幸せな一日でした!



9/14(日)、朝の7時に菊川を出発して、御前崎を回って藤枝に夜の7時と、12時間のウォーキング大会で、今年で6回目。私は4回目の参加です。昨年は社員と一緒に歩き、初めて50キロ完歩したことが最高の思い出になり、今年も、社員6人と参加しました。参加者は全部で76人!下は小学2年生から、上はかなりの年配者ま

でいます。乳母車に乗った2歳児を連れた親子までいます!あっ、それはうちの社員の家族だった(笑)



主催のオリジン・コーポレーションさんに前泊させてもらいました。勝手に前夜祭をやって寝たのが1時30分。これじゃ、前泊しても当日移動しても、睡眠時間変わらないよ!(笑)

翌朝(といつつ、3時間半後です)が・・・起きると、沼津のコイチの岩崎さんと山本さんが、満面の笑顔とおにぎりで迎えてくれました!聞くと、店が終わってから2人で150個のおにぎりを徹夜で作って、藤枝まで持ってきてくれたんです。「開店準備があるから」と、帰って行きましたが本当

三島の熱い店!ラテンレストラン・ピカパー周年ライブ
三島広小路駅すぐ裏にあるラテンレストラン・ピカパー。私が趣味でやっている、南米の民族音楽グループ「ミルカミルカ」でお世話になっている店ですが、11月1日、開店1周年を記念してライブをやらせてもらいます。おいしい料理と楽しい演奏。良かったら、連休のひと時を、ラテンの世界を楽しみましょうか?夕方頃から開催の予定です。昼間もやるかも?詳細は、長岡までご連絡ください。



にすごい人たちです。菊川を7時過ぎに出発し、しばらくはみんな元気に歩いていました。仲間同士、久しぶりに会った人、それぞれ話をしながら楽しんでます。



私はい、という、しばらくすると、「あれ?」と思うほどに足取りが重く、ペースが上がりません。「これは歩ききれないかも?」との考えが頭に浮かんできます。すると、人ってゲンキンなもので、「今回はトレーニング不足だから」「体重も去年よりも増えているし」「昨年完歩しているからいいか」と、やめる理由が次々と浮かんできます。

でも、スタート時からずっと一緒に歩いてくれた社員や、電話の向こうで「まだまだ行けますよ!」という社員のカラ元気のおかげで、自分からリタイアせずに歩ききることができました。自分一人だったらリタイアして楽になれるの!と思ったことは内緒です(笑)きつい時の彼らのやせ我慢に、「これは、俺もリタイアなんてと

てもできねえな」と思いました。結果的には、23時、スタートしてから16時間42キロ付近でタイムアップリタイアになってしまいました。最後の



10分は、ゴールした若手社員が戻ってきてくれて、みんなと一緒に歩けたのがうれしく楽しかったです。みんな、やり遂げたたい笑顔していました。いままで見ることがないような、晴れやかな笑顔でした。歩き方はぎこちなかったですけどね(笑)

10/13 第100回記念講演

開催・山中湖CL学ぶ会

毎月、山中湖の術安心サービスの天野社長のところで行っています。山中湖建設的な生き方を学ぶ会が、ついに100回目を迎えます。月1回の勉強会が8年以上続いたことになりました。10/13(月)19時より「人生を拓く5つのポイント」と題して、オリジンコーポレーション代表の杉井保之氏による記念講演会が開催されます。講演会でいい話を聞き、エクシブのキービジュアルを楽しみながら、みんなで話をしてみませんか?興味がある人は、長岡まで。

今月のイベント・活動予定

- 4(日) Eそうじの会
- 9(木) 沼津市原・イーロード様 沼津建設的な生き方を学ぶ会 沼津市原地区センター
- 13(月) 沼津市民文化センター 沼津山中湖建設的な生き方を学ぶ会 100回記念講演会 エクシブ山中湖
- 17(金) 月例社内研修(マネジメントゲーム)
- 18・19(土) 静岡経営塾 藤枝・オリジン・コーポレーション様

自分には自分に与えられた道がある。天与の尊い道がある。どんな道かは知らないが、ほかの人には歩めない。自分だけしか歩めない、二度と歩めぬかけがえのないこの道。

広い時もある。せまい時もある。のぼりもあればくだりもある。坦々とした時があれば、かきわけかきわけ汗する時もある。

この道が果たしてよいのか悪いのか、思案にあまる時もある。なぐさめを求めたくなる時もある。しかし、所詮はこの道しかないのではないか。

あきらめると言うのではない。

いま立っているこの道、いま歩んでいるこの道、ともかくもこの道を休まず歩むことである。自分だけしか歩めない大事な道ではないか。自分だけに与えられているかけがいのないこの道ではないか。

他人の道に心をうばわれ、思案にくれて立ちすくんでいても、道はすこしもひらけない。

道をひらくためには、まず歩まねばならぬ。心を定め、懸命に歩まねばならぬ。

それがたとえ遠い道のように思えても、休まず歩む姿からは必ず新たな道がひらけてくる。深い喜びも生まれてくる。

松下幸之助

松下 幸之助 (まつした こうのすけ、明治27年(1894年)11月27日・平成元年(1989年)4月27日)は、日本の実業家。松下電器産業を一代で築き上げた日本屈指の経営者で、経営の神様とも、松下関係者からは社主とも称された。自分と同じく丁稚から身を起こした思想家の石田梅岩に倣い、PHP研究所を設立して倫理教育に乗り出す一方、晩年は松下政経塾で保守系政治家の育成にも意を注いだ。

(フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』より抜粋引用)